

報 友 会 育 小 三 島  
行 部  
報 部  
発 報 部  
広 報 部

〔第71号〕

# が ん ば

## 大宰府にて

## 学業祈願!!

きっと今年の成績は...



(6年生修学旅行より)

## ごあいさつ



育友会長  
成瀬博功

若葉の薫るいい季節となりました。

私ども、正・副会長並びに関係役員は、先の総会で選任いただきましたが、常任委員会は、今年は特に経験のあさい役員さんが多いことを重視し、すでに数回の会合を重ねているところでです。

今年の役員選考の中では、特に意義深い配慮が行なわれたことがうかがわれ、近年になく多くの新しい役員が誕生しました。育友会の目的とするところからしても、適正なタイミングで役員の代謝が行なわれ、多くの役員がその執行の経験をされることが育友会への理解を深め、広げ、地域育成会の一体化が進むと思

っているところでです。ここで特に申し上げておかなければならないことは、交代いただくまで永きにわたり、ご活躍いただいた役員のかたがおゆざりいただき、その後

も新しい役員の指導に、あるいは地域町内のご指導にご配慮頂いている姿の尊さであります。

今年の特テーマとして、「育友会の点検・見なおし」をあげています。校区内の町内育友会を平等にとらえ、参加の機会均等を推進するには、最少は七戸の町内育友会、最多は七十五戸というのではあまりにもアンバランスであろうとの考えです。又、一方では育友会の組織でしっかり受けとめたい特殊学級は、今年代議員も実現しました。この学級の父母のかたがたの頑張りを見習い、手を取りあつてゆきましょう。

マレーシアのルックイースト政策は世界の注目をあつめています。これは「東を見よク」(日本に学べ)とする政策であります。今日までの西洋文化主導から脱し、東の「日本に学べ」とするものです。今や後進諸国の手本とまでいわれ、私達の子供達が世界に飛躍する時期が来ようとする今、保護者がしっかり連帯し、すこやかなる子育てについて話し合い、実践してゆく時だと思っております。

自然に生きる子どもに期待する



学校長

大きな期待と責任を感じながら、母校三小に着任してから一年余が過ぎた。

古きを知り、新しきを見、その中でいかに調和と進展を図るかを唯一の柱として模索してきた私。忙しさは買っても引受けるような生活には慣れていくつもりでいたが、それでも、まだまだ時間が足りなかつた一年であつた。

今、その模索から脱し、軌道修正をし、四十三名の職員が丸となつて、逆風も順風とする意気込みで、健やかな子ども育成の荒海に船出し、徐々に船足を早めている。八時二十分「朝の歌」の曲が校内に流れ、元氣いっばいの歌声が職員室にまで聞こえてくる。さわやかな子どもの活動の始まりである。昨年まで体育館だけで実施

江崎 勝利

していた児童集会も計画に従つて運動場で行い、リズムに乗って体表現し、行進曲に手を振り、胸を張り、足音もかろやかに土をふんで教室に向かう。昨年と大きく違つた学校生活の一面である。

それが、どのように子どもの生活に定着し、変容をもたらすかは、今は言えない。ただ言えることは、根気強い教師と子どもの実践の積み上げで大きな変化が起こるかも：ということも期待してよい。

昨年の秋、丸裸に近く剪定された校庭の木々が、今一斉に芽をふき、若葉青葉が澄んだ空気を胸も裂けんばかりに吸い込み、初夏の光に輝きながら、大きく大きく背伸びしている。大きな自然の節理に従っているものとはいへ、何とすばらしい生命の強さであるうか：。その木々の周りで嬉戯としている子どもたち何の屈託もない、はつらつとしたその姿は、まさに、すくすくと伸びる若葉青葉といえないでしようか。

また、昨年、田んぼのようになつていた池を、透き通つた池にもどし、鯉を泳がせた。それまでは見向きもしなかつた子どもたちが、だれ言うことなく集まつて、珍らしそうに眺めている。「先生、あの小さな石、中にはいつとつていい？」だれかが鯉をねらつて投げた石であるうが、実のところ池にはいつて水遊びがしたいのである。

四月に円形学校園を造り、学級園をほんとうに気持ちだけ広くしたら、さつと子どもが寄つてきて、それぞれの経営に余念がない。(もちろん教師の指導はあつたが)やはり、子どもは自然の子であつた。環境整備の必要は意外とこんなところにあるのでは：。そのような環境づくりの中で、子どもを自然に親しませながら、生きる喜びと生きぬく生命の強さを体験させて、初めて人間性豊かな子どもになるであろうことを、期待してやまない昨今である。



三小に赴任して



教頭

伝統と歴史のある三小に赴任し、責任の重大さを痛感しております。三小につきましては、校長先生を中心として、育友会および職員がよく協力し合い、すばらしい教育の実をあげておられる由かねがねうけたまわつておりましたが、微力な私が、このよい伝統を維持し、さらに発展させるためには、まったく心のひきしまる思いがいたします。申すまでもなく、小学校は地域社会学校の性質をおび、地域と学校との結びつきが非常に濃

いように思います。したがつて学校に対して実にお持ちである反面、強い期待をお持ちだと存じます。このご期待にそうべく教頭として、一層の努力を誓い、育友会の皆様のご協力をお願いいたします。最近、非行の低年齢化が新聞紙上等で問題化されておりますことは、ご承知の通りであります。子どもの教育の

平野 昭 二一

場として、家庭・学校・社会の三つがあり、いずれもゆるがせにできないことで、この問題の解決策は、ただ一つ、それは学校・家庭・社会が、がっちりとしてスクラムを組み、暖かく時には厳しく指導していくことが大切で、お互い相互信頼の上に立つことが必要だと思ひます。

ある人が「良い家庭とは、問題のない家庭のことではなく、問題をしようずに解決する家庭のことである」といっています。親の立場の重要性と家庭のしつけの大切さを指摘していることばと思ひます。

終わりに本校では、学校長の教育方針として、次のような児童像を願ひ、全職員でその実現に努力いたします。

- ◎ 目指す児童像
    - よく考えて、活動する子ども
    - すなおで、心の美しい子ども
    - 力を合せて、やりぬく子ども
- 三小育友会の皆様、今後いろいろなる面で、ご協力ご指導をお願い申し上げます。

こんにちは よろしく

今年も、また、新しく四名の先生をお迎えしました。例年からくらべると、少ないですが、どの先生も、個性あふれる人柄で、子どもたちの人格形成に、大いに力を発揮していただけるものと思います。

三年四組 橋本 筆

このたび、ご縁がありまして、伝統と誇りある島原第三小学校へ赴任できましたことを、たいへんうれしく思っています。

歴史が物語る古き校舎と、新しい校舎のコントラストの素晴らしさ、毎日、チビっ子憲法を正しく受けとめている明朗で、快活で、元氣溢れる児童の姿を眺めて感心させられ、児童数の多いことにも驚いています。また、先生達の温かな雰囲気の中にも「キリッ」とした節度のある深い研鑽を魅せられて、だいぶ緊張感が高まっているようです。一日も早く馴れて、先生方や児童のみなさん、育友会の方々の支えによって、わたくしの三小でのしごとを果したいという気持ちでいっぱいです。わたくしの生まれは、北松の宇久町ですが、長崎で育ち、

本籍も長崎です。いま住んでいるところは城見町です。ふとしたことから島原に住みついて二十年近くになりました。

小さいころから教師に憧れていました。流れに添ってこの道を歩いています。はじめは高校、次は中学校、そして小学校へ、島五小で八年を終えて、本校へ参りました。環境や立場は変わっても、教育はただ一筋であり、常に初心にかえって、ひとりひとりの子ども達との触れ合いを大切にしたいと思っています。三小のみなさんと一歩一歩踏みしめて、担任として、クラブ活動、委員会活動を通して楽しく、よい思い出をつくりましょう。最後に、島原第三小学校や島原第三小学校育友会の発展を心より願っています。

四年二組 垣内喜沙子

布津町から、安全運転をモットーに脇目もふらずに通動しています。(実は未熟運転)簡単に自己紹介をします。私は昭和二十x年?生まれで子どもは色気のない男ばかり三人。主人一人。趣味、特技はありません。……. ところで三月に本校の内示を受けたとき、私の頭の中には「大きい学校・古い(伝統



音楽専科 佐藤満恵

三小の校門をくぐり、すぐ目についたのは新しい校舎と古い校舎。大きい先生と小さい先生。狭い運動場に山もりの子ども達でした。

の(ある)学校」ということとどういう訳か「火事のあった学校」ということが浮かんできました。前勤校(島五小)のときに何かお世話になりましたが、まさか勤務するとは思っていませんでした。現在、四年二組の担任をやらせていただいています。子どもたちは天真爛漫で明るく伸び伸びとしています。反面、節度が足りない面もあるなあと感じています。

三小の子ども達は明るく、のびやかです。廊下を歩いていると、知らない子ども達まで挨拶したり会釈をしてくれま。まだ学校に慣れない四月当初は、挨拶は本当にうれしく、体の中に活力が湧いてくるようでした。

能力的にもさすが市内の子ども達だと感じる事が多々あります。

三小の子ども達はまた、気さくであつからかんが時どき都合の悪いことになりま。買物をしていると「せんせい」と、大きな声でかけてきます。これはまあ我慢できますが、こっそり安いのをあさずが、いる時にも容赦なく声をかけて「うちの母さんも、こん安かとば、買わしたつよ」といわれると、さ

そんな子どもたちと毎日ワイワイがやがやしなから頑張っています。校庭に西望翁の「たゆまざる歩みおそろし かたつむり」という石碑があります。私も一人一人の子どもを大事にし、努力を惜しまぬ子どもを育てたいと決意しています。島三小の一年生で、いろいろとわからぬことばかりですが育友会の皆様 どうぞよろしくお願いします。

すがの私も穴を捜したい気持ちになります。

主人も三小に勤務したことがあり、当時は新婚だったのに、市内を歩く時、三メートル後を歩かされた訳が、やっとな最近になってわかってきました。

校門の前の天皇陛下来校の記念碑を見るたび、三小の歴史と伝統の重さを感じま。西望翁の「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」の碑文も、教育の真髄を語っているように、気がひきしまる思いがします。今年で、教職二十一年目。初心にかえり、がんばっていきたく思います。よろしく願います。

\*\*\*\*\*

## 友会専門部活動計画

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
		・教育講演会				
・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視 ・初市巡視
	・学級育友会	・学年会	・学級代議員 学年部会 ・学級育友会		・学級育友会	・学級代議員 学年会 ・学級育友会
・三小親子スポーツの日 すもう・フット ベースボール (15日)	・育友会町内 対抗バレー ボール大会 (30日)					
・学校周辺巡視		・清掃作業				
・5の日の交通指導	・5の日の交通指導 ・運動会の交通指導	・5の日の交通指導 ・下校時の交通指導 ・楽しい自転車乗り大会	・5の日の交通指導 ・下校時の交通指導	・5の日の交通指導	・5の日の交通指導 ・下校時の交通指導	・5の日の交通指導
	・食品工場見学	・試食会			・試食会	
	・「がんば」 73号発行		・「がんば」 74号発行			・「がんば」75 号発行
		・県P大会 (19・20佐 世保)	・常・代議員 会			・常・代議員会
・夏休み作品展 ・プール納め会	・大運動会 (2日)	・遠足		・新年おたの しみ会 ・マラソン大会		・チビッ子まつり ・6年生を送る 会 ・卒業式

# 昭 和 5 8 年 度 島 三 小 育

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
教 養			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修旅行</li> <li>・新会員の研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内訪問</li> </ul>
生 活		<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内巡視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内巡視</li> <li>・生活標語募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内巡視</li> <li>・町内訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内巡視</li> <li>・町内訪問</li> </ul>
学 級		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級代議員 研修会(31)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級育友会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年別研修講演会</li> <li>・学級対抗親睦バレー ボール大会(3日)</li> <li>・学級育友会</li> </ul>	
体 育			<ul style="list-style-type: none"> <li>・フットベースポ ール ルール説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもクラブ町 内対抗球技大会 (24日)</li> </ul>	
環 境			<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール周辺除草</li> </ul>		
交 通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5の日の交通指 導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5の日の交通指 導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5の日の交通指 導</li> <li>・下校時の交通指導</li> <li>・自転車一斉点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5の日の交通指 導</li> <li>・下校時の交通指 導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校日の交通指 導</li> </ul>
保 ・ 給			<ul style="list-style-type: none"> <li>・試食会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏休み保健便 り」発行</li> </ul>	
広 報		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「がんば」71号 発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会 (親しまれる広 報誌づくり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「がんば」72号 発行</li> </ul>	
事 務 の 局 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育友会総会</li> <li>・常・代議員会</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・常・代議員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日P大会 (29・30徳島)</li> </ul>
学 校 行 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式</li> <li>・1年生を迎える 会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立記念日 (1日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕まつり</li> </ul>	



# 昭和58年度島三小育友会活動方針

一、会員一人一人子どもの道徳性を高めるために努力する。

—— おもいやりのある子ども ——

二、自己を高めるために研修活動をさかんにする。

—— よき父 よき母 ——

三、育友会のすべての活動にすすんで参加する。

—— 手をつなぎ合う父母 ——

## 新役員の皆さん

会長 成瀬博功 (霊南)

副会長 山下利秋 (津町)

芝田扶美子 (栄町)

監査 吉田重信 (霊南)

高原寿一 (新山西)

## 専門部活動紹介

教養部長 松尾正敏

私達育友会員は、子ども達の幸せを考え、より良い教育環境を作つてやらなければなりません。そのためには、まず私達自身が勉強をして、学校教育をよく知つて理解を深め、そして正しい家庭教育、地域ぐるみの生活指導が出来るように会員相互が常に連携を保つて努力することが必要です。教養部はそのような研修、勉強の機会を作るための活動をするとおこらぬと思いま

す。本年度の行事計画としましては、  
一、新会員の皆様に育友会の組織、活動内容を理解していただく会員研修。  
一、他校育友会の組織運営、専門部活動、又父親参加の実態状況等を研究し、同時に会員の親睦をはかるための研修旅行。  
一、過去四年間の実績と反省をふまえ、より多くの方々

### 生活部長 児玉勝利

生活部の活動は学校の教育方針にもとづく校外生活指導に対する協力と、健全な遊びや規律ある集団活動を通して児童の心身共に、健全な歩みを促す様適切な指導を行い、子供クラブ活動等の健全な育成を手助けする事だと思えます。それには生活部の立場から各町内育友会との密接な連携をはからなければならぬと思えます。本年度、生活部活動として次

(特に父親)が出席し易いような内容、日程を検討した生活部と合同の町内訪問。  
一、父母の役割、家庭教育の重要性、在り方を学習するための教育講演会。  
と、以上を予定致しております。目新しいというような事業はありませんが、今までの反省点に立って、又会員皆様のご意見等を十分折り込みながら、各事業に肉付けをして参りたいと思っております。私自身も初めての部会で、解らないことばかりですが、何とか頑張っていきたいと思えます。どうか、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

の事を計画しています。  
①生活標語募集Ⅱ募集した標語の中から二十部を選出して印刷し、それを各町内へ配布します。  
②町内巡視Ⅱ今年は年間を通して各町内育友会員の皆さんで計画を立て健全育成に心がけていただく様お願いします。  
③生活指導員研修会を行い、お互いの意識を高めたいと思えます。  
④町内訪問Ⅱ町内訪問は教養部と合同して行います。ある町内の方より昨年の町内

訪問では育友会側より訪問者側が多すぎて十分意見が通じなかつたとの事でした。今年の町内訪問は他の専門部の方へ協力して頂き、分散して短期間で終るよう考えております。  
各町内育友会ではいろいろと町内育友会の望ましいあり方について意見を出して頂き、三小育友会と青少年の健全育成に努力したいと思います。今年一年間各町内育友会会員皆様の御協力をよろしくお願

学級部長

森 秀 子

今年度の専門部活動が、いよいよ開始されました。学級部の年間活動としては、まず、六月四日に学級代議員研修会を予定しています。代議員の役員、学級育友会の運営などについて、さらに理解を深めていただきたいと思います。又、新しい試みとして、各学年の横のつながりを深めるため、学年ごとに部長、副部長を選任して学年会や学級育友会活動をさらに盛り上げてもらいたいと思っています。毎回の学級集会在、「待ちどろしい。」と、いつていたただけ

環境部長

前 田 清 徳

一言に環境といっても、家庭環境、生活環境などなど、広い範囲にわたっての意味があると思います。その中で三小育友会専門部活動の環境部では、環境整備、美化すること、が、主な活動内容ではないでしょうか。計画といたしましては別表の通りですけど、今年度はプール周辺の除草作業、そして学校周辺の清掃作業を予定しています。これらの作業はいずれも、汗をだす作業だと思えます。私も仕事からよく汗をだしますが、こうい

月には、各学年に合わせた子供の心と身体の発達について、親の心構えみたいなことをテーマにミニ研修講演を開く予定です。十一月には、各学年とも親子で参加できる行事として、学年会を予定しています。スポーツや音楽会などで、親子、学級、学年間の交流を深めてもらいたいと思います。他に授業参観、学級育友会が年間に計画されています。

学級部活動や学級育友会活動には、会員の皆様の協力がなくてはなりません。学級部を会員の皆様の手で大きく育てて下さいますようお願いよろしくお願致します。

それから環境美化することより以前に、ちらさない、汚さないという心がけが大切ではないでしょうか。ある国では、たばこをポイと投げ捨てたら五ドルの罰金だそうです。そういう意味では先生、父母、子供達、皆が環境部といえます。環境部は、今、はやりポランテア活動の一環作業、いわば流行の先端です。面白い、楽しい活動ではありません。楽しい活動ではありません。育成を願っての部活動ですから、皆様の御理解と御協力を願致します。

体育部長

熊 本 勇 治

体育部として、何か新しい意義のある行事はないだろうかと思ひ、新しい部員さんと話し合いをやりました。結果、育友会と話し合いをやりました。結局去年と同じく、七月二十四日子供クラブ球技大会、九月十五日に相撲大会と親子フットベースボール大会、十月二日の運動会には学校と話し合いをやり、父兄が楽しく参加できる種目を計画していきたいと思ひます。十月三十日(日)は町内対抗バレーボール大会を行います。子供クラブ球技大会は、男子は霊丘公園でソフトボール。女子は、三小運動場でフットベースボールです。この球技大会は、子供達が数多く出場し、勝負にこだわりなく、親子楽しい一日をすごしたいと思ひております。

今年度は、子供の数の少ない町内の合併で問題はありますが、たけれども町内の方の協力でうまいぐあい合併が進みました。来年度の合併問題として、先日、町内代議員、体育部、それに特別委員会の子供クラブ活動推進委員会のメンバー

の人達と夜遅くまで話し合いをやりました結果、育友会と合併町内の選択をし、学校と調整して子供クラブ部長と話し合って決定していきたいと思ひます。九月の相撲大会は、第二回を迎え、去年より多くの出場選手が予想されます。四月に事務局で「まわし」の注文を受付しましたが、百二十本の注文がありました。八月の下旬から九月にかけて、市の教育委員会の主催で、相撲教室が行われる予定です。大会に出場する選手は相撲の規則、マナー等を覚えるために多くの出席をお願いしたいと思います。(日程等が決定しましたら、代議員さんへお知らせします。)



交通部長 岩本宏三

五十八年度の交通部は小嶺先生をじくに部員十七名を加え十八名のスタッフで出航しました。昨年六月に車と自転車の飛び出しによる死亡事故(二年生の男子)、今年五月には夕方自転車もるとも海へ落ちる事故がありました。一命は取り止めました。(一年生男子)このように一・二・三年生の事故が多いようですが、低学年あたりに対する家庭の注意指導が必要だと思います。今年度の活動計画は、一、毎月五日の交通指導(始業式・終業式・夏休みの登校

広報部長

小島健一

島三小育友会報「がんば」の歴史は古く、既に二十年を経過したように聞いています。学校と育友会、家庭のパイプ役として発行回数も今回で七十一号、この間には特集号もたびたび発行されたこととです。通算百号ぐらゐになるのではないでしうか。この歴史ある重要な広報紙づくりに、五十八年度は坂庭林田両先生を中心に、ペテラ新人織り混ぜた部員九名を加え活動開始です。まだ、七十二号以降の編集

日)一、自転車一斉点検(六月初旬) 一、楽しい自転車乗り大会(二学期中旬) 一、下校時の交通指導(部員を中心に) 時間は午後四時から約三十分間、場所は三小下下田園芸前、深堀鶏肉店前(栄町) 本田ガラス店前(白山町) 正門(広馬場) 実施月日は、六月十五日(水)、七月十五日(金)、十月運動会、十一月十五日(火)、十二月十五日(水) 一、集団登校の指導、などいづれの場合も、会員皆様のお力添え、ご協力、ご指導を得て、交通事故のない三小になるようお願いします。

方針等については細かい打合わせをしていますが、大筋的には従来の方針を踏襲していくのではないでしうか。出来れば育友会員皆様や先生方からの忌憚のない意見、要望、原稿寄稿などご協力いただきたいと考えています。町内育友会、子どもクラブの活動状況、参考になる事例や解決に困る悩みなど、何でも結構です。「がんば」が皆様方のより身近かな広報紙として、その使命を充分果し得るよう一年間努力して行きたいと部員一同話し合っています。

講演会の御案内

来る六月十六日(木)午後一時より、森岳公民館(旧島原荘)で、杉田峰康先生を招いて、「心に問題をもつ児童・生徒の指導と実際——将来くじけぬ子どもを育てるために——」というテーマで講演会を開催します。

杉田先生は、活水大学教授九州大学医学部講師として、専門の心理学の分野で活躍しておられます。特に、先生の所属されている九大医学部の心療内科は、登校拒否など情緒に障害を起こした子どもたちの治療に多大の成果をあげていることは、よく知られて

保健給食部

原口芙蓉

五十八年度の保健給食部は本田兼光・松尾政子両先生を中心に部員八名のスタッフです。本年度は次のような計画をたてています。

- ◎六月 一年生父兄の試食会
◎六月 一年生が入学して早二ヶ月が過ぎました。新会員の皆様方子ども達は、どんな学校給食を食べているのだろうか? 味はどんなだろうかといろいろ興味をもっているらしいことと思います。

います。この講演では、先生の主唱されている「交流分析」の立場から、心に問題をもつ子どもの理解と、心の交流をわかりやすく話していただきます。主催する長崎県情緒障害児教育研究会は、長崎県下の情緒障害学級の先生たちの研究会です。本年度、三小の情緒障害児学級が事務局になったのを機に、この講演会が島原市で開催されるものです。

より多くの皆様にお聞きいただき、子どもたちとの豊かな心の交流を図っていただきたいものです。情緒障害児学級担任 大隅 謙一郎

- 一度試食会へお出かけ下さい。
◎七月 夏休みの保健だよりの発行
◎十月 食品工場見学 福岡まで日帰り
◎十一月 父親の試食会
◎十二月 冬休みの保健便り発行
◎二月 六年生・先生・父兄のつどい
学級部と合同企画の予定以上が活動計画です。新役員ばかりで一生涯懸命張りまします。部員一同皆様のご協力をよろしくお願いします。

\*研修視察旅行のお知らせ
本年度の育友会研修視察を左記の要領で実施いたしますので、会員皆様のご参加をぜひお願いいたします。

※目的 「育友会の組織・運営・専門部活動・学級集会などの活動状況、特に父親の学校参観のようすについても研修を深める。」
※期日 六月十七日(金) 午前八時出発

※視察校 長崎市立城山小学校(二十四学級)
※日程 一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三十一、一日、二日、三日、四日、五日、六日、七日、八日、九日、十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、三十一日

編集後記



今年度、最初の「がんば」は、各専門部の活動方針と主な行計画、そして、新任の先生方の紹介を中心に編集致しました。あわただしい時期に、原稿をお寄せいただき、ありがとうございます。また、協力をお願い致します。
広報部
小島健一 下田紗基子
小島秋澄 森川静子
松井智和 織田幹夫
酒下好子 佐原寿美子
斉藤明子 林田昭子
坂庭克雅

※申込締切 六月十五日(水) (教養部 本多 茂)